

第1回 未就園児教室がおこなわれました。

令和3年度の未就園児教室が始まりました。

今年度は、コロナウイルス感染防止のため登録制として、各回定員を設けて実施しています。

今回は幼稚園の園庭の固定遊具や砂場で遊んだ後に、一人一人 ラディッシュの種を植えました。お家に帰ってから幼稚園のことを思い出しながら、お水をあげて欲しいです。

大沢幼稚園では、野菜の栽培を行っています。種まきや苗植えから始まり、日々のお世話や収穫を通して、食べ物やそれに関わる人への感謝の気持ちが持てるように、また育てたことで嫌いな野菜を食べるきっかけにしています。先日は年長児が育てた、ナスやキュウリ、レタスを食べました。普段はナスを食べない子どもも食べる様子があったり、取れたてのレタスを何も付けずに食べ、「さっぱりする味がする。」という声がありました。未就園児のお友だちも自分で育てたことで野菜を食べるきっかけになって欲しいですね。

最後は、ホールで水分補給をしながら、ふれ合い遊び・絵本・紙芝居の読み聞かせなどをしました。

どの回も共通で話題になったのは「遊び」についてです。

「なかなか兄弟姉妹と一緒に遊べない。」ことや「公園や児童館に行ってもお友だちと一緒に遊べなくて・・・」などでした。

そんな話題に「うちの子もです!」「上の子が作った物を壊したりして・・・」と声があり、「同じですね。」安心した声がありました。

この年齢の子ども達（1～3歳）は、まだまだお家の方との遊びを楽しむ時期です。保護者の方の温かな言葉に安心して遊ぶことで「砂遊びって楽しいな。」「すべりだいをやりたいな。」という気持ちが育ちます。その時間の積み重ねで、「遊ぼう!」という気持ちになり、近くで同じ遊びをしているお友だちに対する興味から、一緒に遊ぶ気持ちに繋がります。

また、保護者の方との1対1の関わりの中で 褒めてもらう、認めてもらう経験が子ども達の「もっとやりたい。」に繋がり、その後のやる気や積極性の土台になります。

今回の大沢幼稚園の未就園児教室では、園庭の遊具や砂場で保護者の方が、お子さんに声をかけながら遊んでいる姿が沢山ありました。「幼稚園で遊ぶのって楽しいな。」という気持ちになってもらえれば嬉しいです。

次回（7月）の未就園児教室はスタンプ遊びを行います。興味のある方は、登録をお願いします。